



アンダーカウンターワインセラー

2224ZWC

取扱説明書

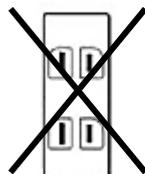
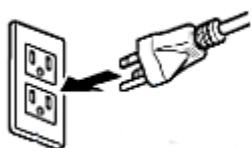
U LINE ワインセラーをお求めの皆様へ

ワインセラーの機能を正しく使っていただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お求めになられたワインセラーをどうぞ末永くご愛用ください。

❗ 必ず守って頂きたいこと

電源は3P(アース付)コンセントを使用し、必ずアースを接続してください。
100V/15A 専用回路でご使用ください。



目次

1.	安全上のご注意(必ずお守りください)	1
2.	操作方法	3
3.	お手入れの方法	6
4.	故障かなと思ったら	10
5.	保証とアフターサービス	12

1. 安全上のご注意(必ずお守りください)

製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するために、取扱説明書および製品の表示には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

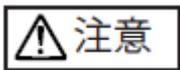
■この取扱説明書は、お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

●ここに示した注意事項は、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示の例



この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



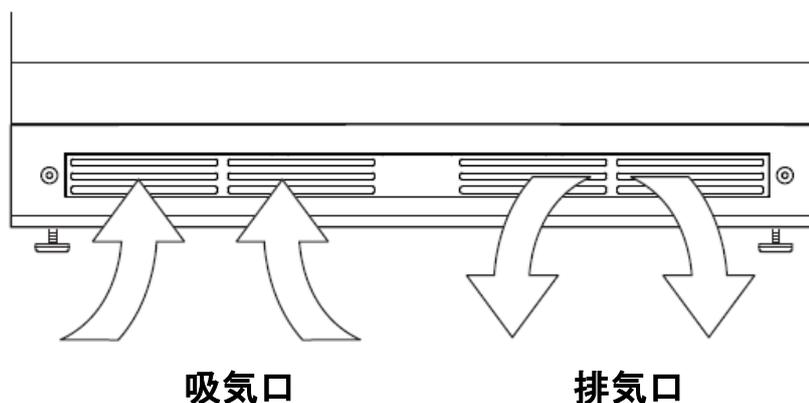
この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

設置上の注意

フロントグリルには、吸気口と排気口があります。

フロントグリルの前方を塞ぐとワインセラーの性能を十分に発揮することができません。

本体の前面に吸気口、排気口をふさぐようなドアを取り付けないでください。



電源

電源は3P(アース付)コンセントを使用し、必ずアースを接続してください。

100V/15A 専用回路でご使用ください。

冬期の使用に関して

注意

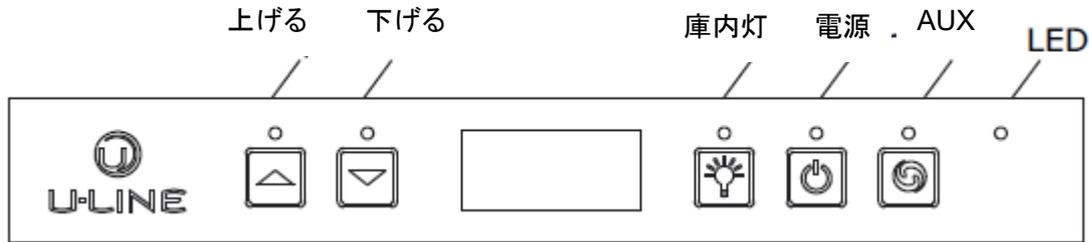
機器が設置してある部屋の室温が摂氏5度以下になる場合は庫内の温度が設定した温度に保持できません。

上記の 長期間使用しない場合は を参考に使用を中止することをお勧めします。

室温が氷点下になるような環境でのご使用によるダメージは、保証の対象外です。

2. 操作方法

ディスプレイの操作方法



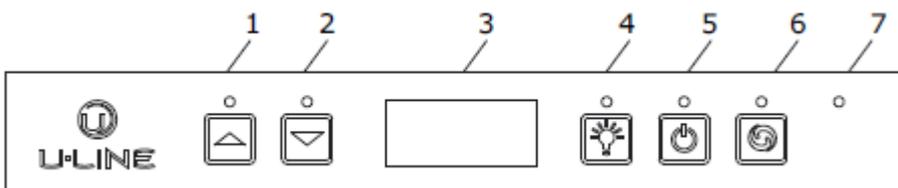
機能	操作	ディスプレイの状態
電源 オン/オフ	電源アイコンを押して離す	電源入切
庫内灯 オン/オフ	ライトアイコンを押して離すと庫内灯が3時間点灯	ガラスドアタイプのみ
庫内温度調整	▲ ▼ どちらかを押してすぐ離す。	温度調整するゾーンが表示される。 (最初は上段)
	▲ ▼ どちらかを押して設定温度を調整。	設定温度が表示
	回転アイコンを押してゾーンを切り替え	上下のランプが切り替わる
	▲ ▼ どちらかを押して設定温度を調整。	設定温度が表示
	回転アイコンを押して確定、元の表示に戻る。	
庫内温度表示	▲ ▼ を同時に押して離す	ディスプレイが点滅状態で、設定温度と庫内温度に切替わる。
摂氏/華氏の切替	▲ ▼ を同時に5秒間押す。	摂氏と華氏が押す度に変わります。

ドアアラーム

ドアが5分以上開いたままの場合には、1分毎にアラーム音が鳴り、dr と表示されます。

ドアを閉めれば、アラーム音が消え、アラームはリセットされます。

サバスモード(休日モード)



設定方法 :

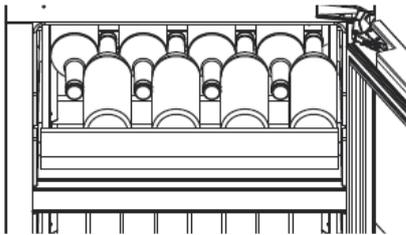
1. 庫内灯ボタン を10秒間長押しした後、° F/°C がわずかな間点滅します。
2. 庫内灯とディスプレイ表示は、ユーザーがサバス(休日)モードを解除するまで消えています。
3. 注意 : を一度押してすぐに離すとサバス(休日)モードが解除されます。

ワインの保管方法

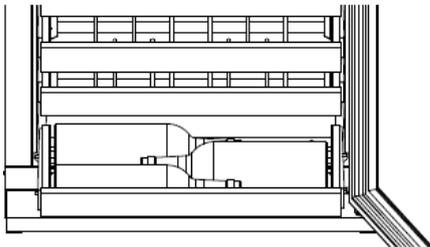
ワインセラーには 750ml のワインボトルを 24 本まで収めることができます。

ワインが常にコルクに触れてコルクが乾かないように、ワインラックは設計されています。
ワインは下図のようにラックにならべてください。

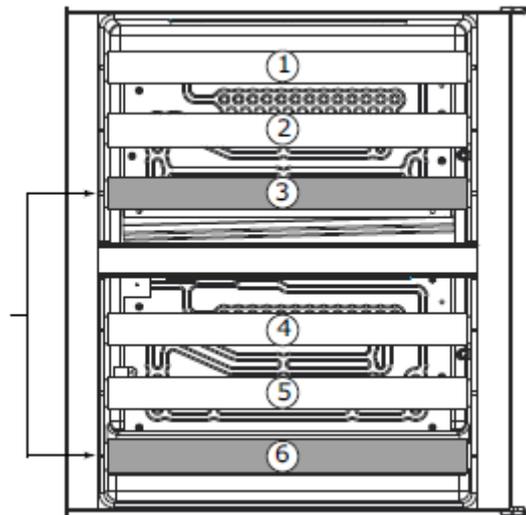
1～5 段目



6 段目



注意：シャンパンや、径の大きな
ボトルは、③と⑥で示したラックに
セットして下さい。



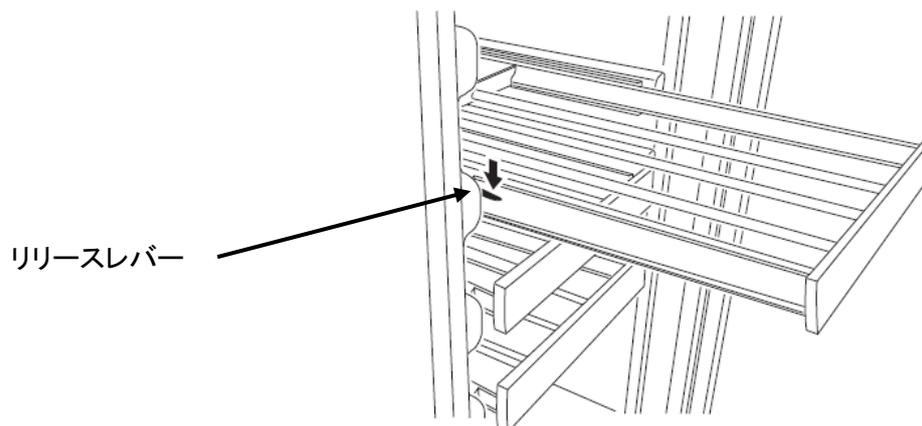
注意

ワインボトルが庫内奥の壁に接していると、ワインが凍ることがあります。
ワインボトルは、奥の壁に触れない様、置いてください。

ラックの取付、取り外し

キャビネットからラックを外すには

1. ラックから全てのボトルを取り出してください。
2. ラックの後端をつかみ、ラックが止まるまで手前に引き出してください。
3. ラックの左側のリリースレバーを押し下げてください。
同時にラック右側のリリースレバーを引き上げてください。
ラックを前方に引出し、取り外してください。



注意 : キャビネットからラックのレールは取り外さないでください。

ラックの取付手順

1. ラック両側のリリースレバーを押した状態で、キャビネットのレールとラックを合わせて、ラックが止まるまで挿入してください。
2. ワインボトルをラックにセットする前に、ラック自体を前後に停止位置まで動かし、抜けないことを確認してください。

3. お手入れの方法

外装部の清掃

ビニールの部分

- きれいな布に、中性洗剤をお湯で薄めて含ませ表面を清掃してください。
- 溶剤を含んだ洗剤は使用しないでください。
- 洗剤を含まない水を使用し、表面の洗剤分をきれいなタオルで拭き取ってください。

ガラス表面

- ガラスの表面を、塩素を含んだ洗剤で清掃しないでください。

ステンレス部分

- パネルやハンドルなどステンレス製の部分は、塩素ガス、塩水、漂白剤を含んだものに触れると色がくすむので、注意してください。
- ステンレス部をいつまでもきれいに保つには、オールインワンタイプのクリーナーを使用して月に1回程度磨いてください。表面を磨く頻度が高すぎると、錆が発生しやすくなります。
- スチールウール製たわしは使わないでください。
- ステンレス製品用と記載されていないクリーナーは使用しないでください。
- ステンレスの表面が変色したり、錆が発生した場合は、専用のクリーナーを使い、すぐに拭き取ってください。
- スコッチブライトなどのスポンジを使うと、ステンレスの表面に粒が発生し、色がくすむ原因になります。表面に発生した錆を落としておかないと、錆が内部まで入り込み、落とすことができなくなります。

ガラス表面

- ガラスの表面には、ステンレスクリーナーは使わないでください。
- ガラスの表面には、塩素系のクリーナーは使用しないでください。

内部の清掃

清掃前に、機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

機器の内部、の清掃は、溶剤を含まない中性洗剤をお湯に溶かし、スポンジや研磨剤を含まない布に含ませて清掃をしてください。

溶剤を含む洗剤を使うと製品にダメージを与えたり、色落ちすることがあるので使用しないでください。

庫内の霜取り

通常の使用では、庫内の霜取りは必要ありません。庫内の背面や、エバポレーター付近に見られる霜は通常の動作の中で溶けていきます。

多量の霜(厚さ 6mm 以上)がつく場合は、霜取りを行ってください。

ドアが閉まっていること、パッキンがダメージを受けていないことを確認してください。
また、室温が高い場合にも、霜が発生する場合があります。

注意

霜取りを行う際は、アイスピックなど先端が尖ったものは使用しないでください。とがった先端で、冷却部品や庫内を傷付ける場合があります。また、ヒーター類も使わないでください。けがをしたり、庫内部品を傷つける場合があります。

ドレンパンは、自分で霜取りを行う場合は、ドレンパンの周囲に溶けた水が溢れることがあるので、周囲にタオルを準備して霜取りを行ってください。

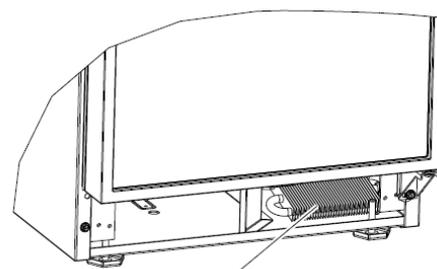
霜取りの手順

1. 機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 機器を引き出してください。
3. ドアを開き、固定してください。
4. ドアを開けたままにして、庫内の霜を自然解凍させてください。
5. 霜が完全に溶けたならば、庫内の部品を取り外し、庫内を清掃してください。
6. 庫内が完全に乾いたならば、電源プラグを接続して電源をオンにしてください。

コンデンサーの清掃

半年ごとに清掃が必要です

機器が効率よく動作するには、フロントグリルの前面に埃や異物がない状態にしてください。必要ならば、こまめに清掃を行ってください。



コンデンサー



警告

コンデンサーの清掃前には必ず機器の電源プラグを抜いてください。
コンデンサーのフィンには触れないでください。けがをする恐れがあります。
コンデンサーの清掃時には洗剤は使用しないでください。

清掃の手順

1. フロントグリルを外してください。
2. 掃除機の先端に柔らかなブラシなどを取付け、清掃を行ってください。内部のコイルには触れないでください。
3. グリルを取り付けてください。

長期間使用しない場合は

手順:

1. 庫内から全てのボトルを取り出してください。
2. 次回使用するまで、電源プラグをコンセントから外してください。
3. エバポレーターに氷が付着しているならば、自然解凍させてください。
4. 庫内の水分を拭き取り乾燥させてください。
5. 庫内にカビなどが発生しない様、換気のためにドアを開けておいてください。(5cm 以上)

冬期の使用に関して



注意

機器が設置してある部屋の室温が摂氏 5 度以下になる場合は庫内の温度が設定した温度に保持できません。上記の **長期間使用しない場合は** を参考に使用を中止することをお勧めします。

室温が氷点下になるような環境でのご使用によるダメージは、保証の対象外です。

4. 故障かなと思ったら

修理を依頼する前に

機器に不具合があると感じたら、まず **操作方法** のページをよく読んでください。

また、次のページのトラブルシューティングを読んでください。

修理が必要な場合

修理が必要な場合は、販売店又はツナシマ商事まで修理を依頼してください。その際はモデル名、シリアルナンバーを前もって控えておいてください。

通常の動作音

以下の音は正常な動作音です

- ・ コンプレッサーは動作時に **ブーン** という音がします。
- ・ エバポレーター動作時はお湯が沸騰するような音がします。
- ・ コンデンサーファン動作時はファンが回転する音がします。
- ・ 自動霜取り中は、ドレンパンに水滴が落ちるため、水滴が落ちる音がします。

トラブルシューティング:

不具合	原因と対応
ディスプレイに表示しない	電源が接続されているか確認してください。
庫内灯が点灯しない	庫内が冷えているか確認してください。 サバスモード(休日モード)に設定されている可能性があります。
ドアが閉じているのに庫内灯が点灯している。	ガラスドアモデルの場合は 庫内灯ボタンを押してください。 ドアスイッチが正常か確認してください。(ドアをしっかり閉じる)
庫内に霜がつく	庫内背面に霜がつくのは問題ありません。冷却がオフになると霜は融けません。6mm 以上の厚さの霜がつく場合は手動で霜取りを行ってください。 周囲温度が高い場合、湿度が高い場合は霜がつきやすくなります。
機器外部に水滴がつく	周囲の湿度が高い場合は水滴がつきます。エアコンなどをオンにして周囲の湿度を下げてください。
ディスプレイは表示されているが庫内が冷えない。	ショールームモードに設定されています。 電源プラグを数秒間抜いて、挿し直してください。
ディスプレイに E 又は ER と表示され、その後に数字が表示されている。	E3 と表示されている場合は、ドアが長時間開いています。ドアを閉めてください。その他の表示の場合は修理を依頼してください。
庫内のワインが凍っている	ワインボトルが庫内の奥の壁に接しています。ワインボトルが庫内の奥の壁に接しない様、置き直してください。庫内設定温度を少し上げてください。
ワインが冷えない。	<p>庫内温度はワインの温度ではなく、庫内の空気温度です。ワインの温度を知りたい場合は、右図のように水を入れたボトルに温度計を入れて庫内にセットし、24 時間後の水温を測定してください。</p>  <p>水温が高い場合は設定温度を少し下げてください。</p> <p>以下のことをチェックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直射日光が当たる場所や、高温になる場所には設置していないか？ ・ドアパッキンが痛んでいないか？ ・庫内灯が点いたままになっていないか？ ・ドアが開いたままになっていないか？ ・フロントグリルの前に異物がないか？ ・コンデンサーコイルに埃が溜まっていないか？

5. 保証とアフターサービス

保証書について

- (1) このワインセラーには保証書がついています。保証書は販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめの上、大切に保存してください。
- (2) 保証期間は、お買い上げの日から1年間(冷媒系は3年)です。保証期間内の故障のうち製造上に起因する故障については、保証書の規定に従って無償修理いたします。※装飾品は保証対象外です。
- 保証期間内の修理については、保証書を準備のうえお買い求めの販売店またはツナシマ商事へお申し出ください。
- (3) 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

点検のお願い

次のような症状やその他の異常があるときは、事故防止のため直ちに本機の使用を中止しお買い求めの販売店またはツナシマ商事まで点検・修理をご依頼ください。

- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする
- 冷蔵庫に触れると、ビリビリ電気を感じる
- その他の異常や故障がある
- 時々運転しなくなる

修理を依頼される時

修理を依頼される前に、P10の「故障かな?と思ったら」をよくお読みの上ご確認の後、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご連絡ください。

お伝えいただきたいこと	
品名	U LINE ワインセラー
型式	2224ZWC
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です

お問い合わせは

株式会社ツナシマ商事

東京: TEL 03-6712-5721

大阪: TEL 072-657-9907

E-Mail: info@tsunashimashoji.co.jp

愛情点検

ご使用のワインセラーの点検を



据え付けしてから4～5年経過しましたら、より長い期間安全にお使いいただくために、点検をおすすめします。点検はお買い上げの販売店、または当社のサービス受付窓口にご依頼ください。



総輸入元

株式会社

ツナシマ商事

<http://www.tsunashimashoji.co.jp/>

本社 〒106-0047 東京都港区西麻布 2-22-2

電話 03-6712-5721

大阪営業所 〒567-0031 大阪府茨木市春日 1-16-11 1F

電話 072-657-9907

2022年1月